



平成25年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【上溝地区】

平成26年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 上溝クリーンクラブ	上溝美化運動推進	自治会員が年々減少している。また、一昨年からプランターに花を植えて明るいまちづくりに寄与したいと思い活動しているが、継続しなければ意味を失ってしまう。	自治会、子ども会、老人会等あらゆる団体の加入者を増やすため、仲間作りの一環として、体操、花植え等の声かけ運動をしている。花の世話を通して自然を慈しむ心を養い、自治会活動等への関心も深めてもらう。	子どもからお年寄りまで多くの人々が集う場所を作り、植物を育てる苦勞を知り花の美しさ慈しむ心を養うことを目指す。昨年に続き、40個のプランターに花を植え、年間を通して、綺麗に咲き誇る街路にする。5月、8月、11月、3月に植え替えを行い、その他、随時施肥、給水等を実施する。	5月10日	59,000	59,000	59,000
2 本町高齢者グループ	高齢者声掛け運動推進事業	地域の高齢者層は年々増加傾向で、当グループは、高齢者の認知症予防及び閉じこもり予防を目的として、転倒予防教室、歌の集い等へ的高齢者の声掛け及び誘い出しに力を入れて活動しています。歌の集いは、体操等のグループに入れない高齢者の活動の場となっていて、今後も楽しい憩いの場として必要です。	認知症予防、閉じこもり予防を目的として、高齢者への声掛け及び誘い出し活動をしている。歌の集いはその中の活動の1つであり、健康体操には参加できない高齢者の活動の場となっている。新しい音楽ソフトを備えることで、より幅広い参加者の誘い出しに役立て、高齢者の認知症予防及び健康維持に役立てる。童謡を揃えることで、高齢者のみに限らず、子ども会の健全育成事業でも活用する。	歌の集い(歌うことでの認知予防及び健康維持)は月2回自治会館で開催している。体操には参加できない高齢者でも、歌のつどいには喜んで出て来て元気に歌い、合間にはお茶を飲んで雑談したりして、大切なコミュニケーションの場で、健康の維持に役立っています。新たに音楽ソフトを備えることで、周知及び声掛けの機会が増え、参加者の増加につなげて活動を広げていきたい。また子ども会のクリスマス会等での活用で青少年の健全育成にもつなげたい。	9月5日	60,000	60,000	60,000
3 上溝地区自治会連合会	高齢者等救急情報シート整備事業	上溝地区内には70歳以上の高齢者が4,500人以上、災害時の要援護者となっている人は3,000人以上いる状況であり、今後も増加する。そのような方々が、安心して生活を送ることができるようにすることが、地域としても必要になる。そのため1つの補助的な道具として、救急情報シートを作成し配布する。	救急情報シートを活用することで、上溝地区の高齢者等の救急救命活動の迅速化及び災害時の支援活動に役立てる。緊急時の連絡先も分かるため、高齢者やその親族も安心して生活することができる。	救急情報シートの配布を希望する70歳以上の単身者、70歳以上の夫婦世帯、昼間1人になる高齢者等に配布し、本人の医療事項を記入し、自宅の冷蔵庫等にはる。体の具合が悪くなって救急隊を呼んだ際や、災害時等に救急隊員や支援者の対応判断等の材料にシートを活用してもらおう。作成したシートについては、自治会及び民生委員を通じて配布を行う。併せて災害用啓発物品を配布する。 シート記入項目 名前等の個人情報 緊急連絡先 既往症 かかりつけの病院 診療科目 常用の薬剤等 作成枚数 5,000枚	10月8日	2,035,000	2,035,000	2,035,000
						2,154,000	2,154,000	2,154,000